

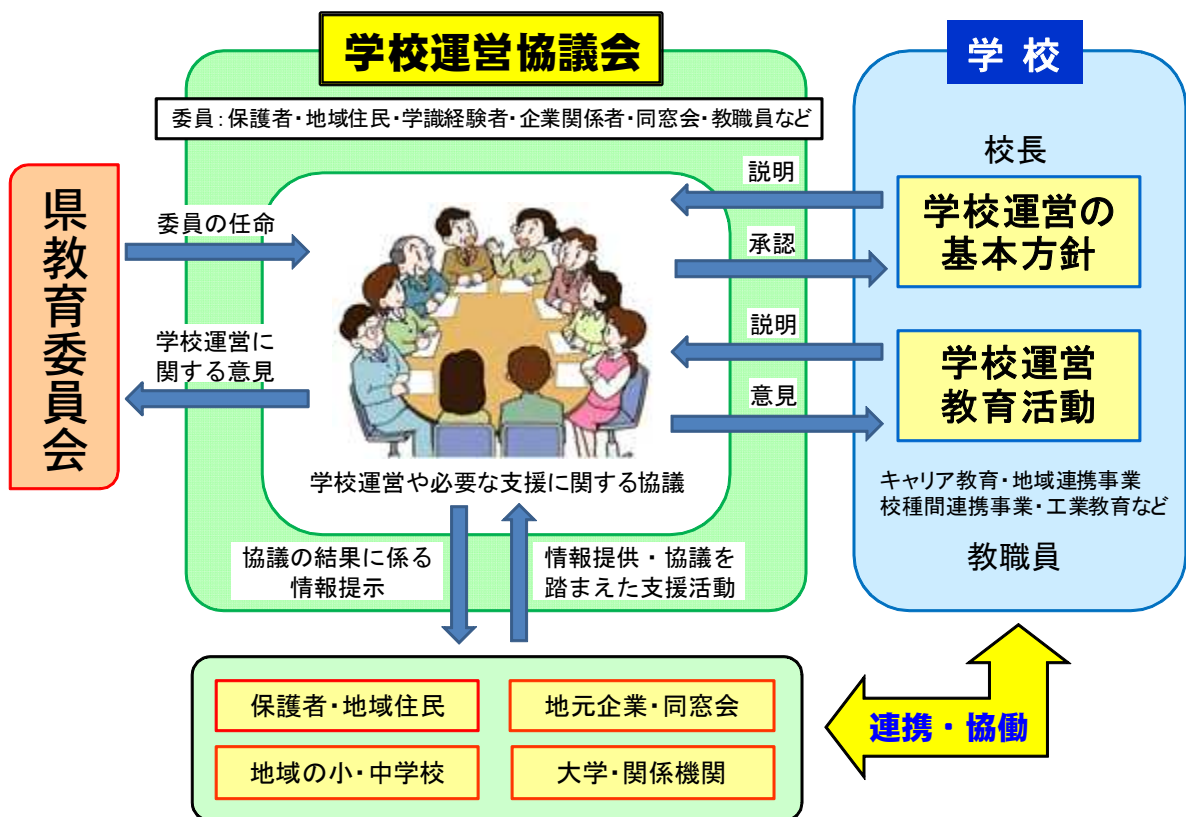
# コミュニティ・スクール導入促進事業を進めています

大曲工業高校は、平成31年度のコミュニティ・スクール導入を目指し、コミュニティ・スクールに関する理解を深め、導入に向けた課題等の研究をするために、今年度、文部科学省の指定を受け、**コミュニティ・スクール導入促進事業**に取り組んでいます。

## ■ コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールは、保護者や地域住民などから構成される**学校運営協議会**を設置して、学校運営に参画することにより、学校・家庭・地域社会が協働しながら、生徒の豊かな成長を支え、「**地域とともにある学校づくり**」を進めるための仕組みです。これまでの地域と連携した取り組みを生かしながら、保護者や地域の要望、意見を学校運営に反映させ、教職員とともに地域に開かれた特色ある学校づくりを進めることを目的としています。

## コミュニティ・スクールのイメージ



### 学校運営協議会の主な役割

- ①校長が作成する学校運営の基本方針の承認をすること。
- ②学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができること。
- ③教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができること。

## ■ 大曲工業高校の取り組み

2年後のコミュニティ・スクール導入（学校運営協議会設置）に向け、**コミュニティ・スクールに関する理解を深め、導入に向けた組織・体制づくりや教育活動などについて調査研究**を行うことを目的とし、今年度文部科学省の指定を受け、導入促進事業を進めております。

全国的にコミュニティ・スクール制度の導入（学校運営協議会の設置）は、小・中学校では進んでいるものの、高校での導入校は極めて少なく、県内では導入している高校はありませんので、モデル校としても位置づけて取り組んでおります。コミュニティ・スクール導入促進事業に対する皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年度の主な取り組みは次のとおりです。

- コミュニティ・スクール推進委員会の設置、開催
- 先進校視察
- コミュニティ・スクールフォーラム参加
- コミュニティ・スクール関係講演会、研修会参加（校外）
- 外部講師によるコミュニティ・スクール関係講演会、研修会の実施（校内）
- 本校のコミュニティ・スクールの在り方の研究
- コミュニティ・スクール周知・啓発活動

参考：コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度） <文部科学省>

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/community/](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/community/)